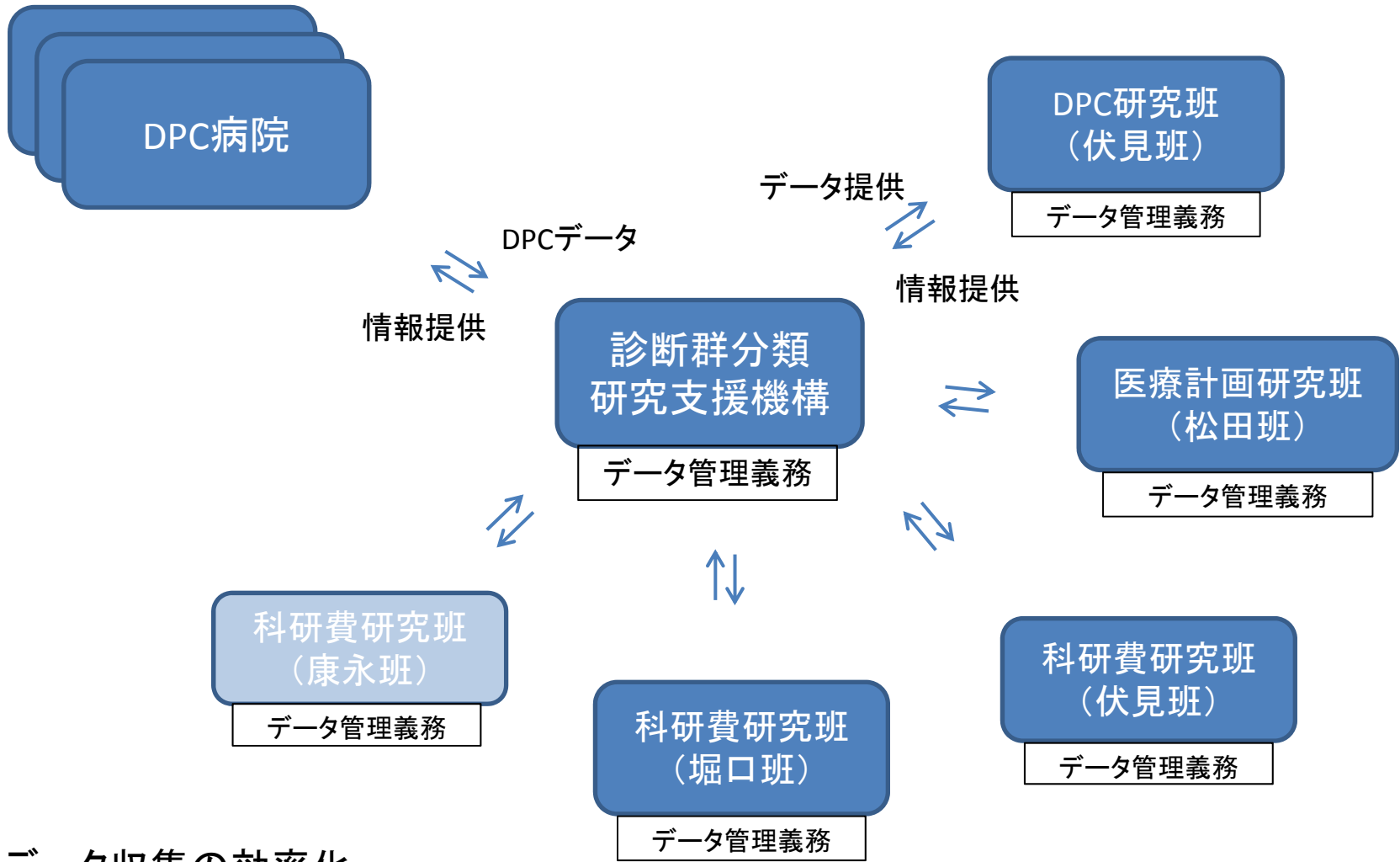


DPC研究班の今までの研究

東京医科歯科大学大学院
医療政策学講座医療政策情報学分野
伏見清秀

2013年1月26日

一般社団法人 診断群分類研究支援機構を介した
研究班へのデータ提供について



データ収集の効率化

- 年度を越える通年のデータ収集
- データ提供管理の一元化

一般社団法人 診断群分類研究支援機構 設立の趣意

(英文名称: DPC Research Institute、略称: DPC研究支援機構)

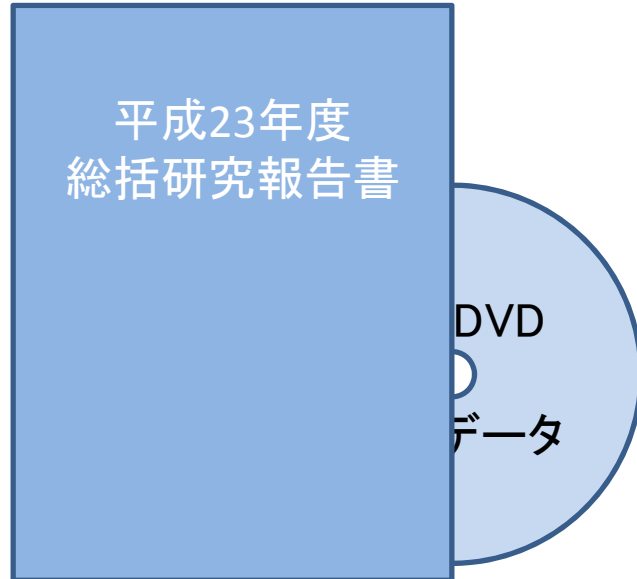
- 我が国で診断群分類Diagnosis Procedure Combination(DPC)が開発され、急性期入院医療の包括評価に用いられるようになってから8年以上が経過し、DPCを用いた医療経営分析、診療の質の分析、地域医療分析等の手法が開発され、DPC医療情報データを活用する可能性が広まっている
- DPC医療情報データの取り扱いには、専門的な知識と技術の蓄積が必要であり、継続的にDPCデータの取り扱いを支援する組織が必要
- 診断群分類に関する医療情報の健全な利用を促進し、関連する研究等の活動について安全・円滑な実施を支援することを目的として、「一般社団法人診断群分類研究支援機構」を設立
- 本法人は、データ収集、分析用データベース作成支援、分析用データベース提供、データ分析に関する支援、データ提供施設に対する支援などの業務を行い、診断群分類に関する医療情報の利用の促進を図る

代表理事
理事
監事

松田晋哉
伏見清秀
西岡清

平成23年度の研究報告

○研究班セミナーの開催



○データ資料の配付

- セミナー等の配付資料
- GIS分析ツール
- 厚労省公表データ分析ツール
- 各種分析用マスター

日時	場所	会場	内容
7月23日(土)	札幌	北海道大学医学部管理棟大講堂	講演
8月8日-9日	北九州	産業医科大学ラマツイーニホール	講演および演習
10月10日(祝)	名古屋	名古屋市立大学病院大ホール	講演
11月19日(土)	東京	日本工学院専門学校ITカレッジ(蒲田)	講演
12月3日(土)	札幌	北海道大学医学部第3講義室	GIS演習のみ
12月10日(土)	京都	京都大学医学部第二臨床講堂	講演及び実習
1月28日(土)	神戸	神戸大学 医学部会館シスメックスホール	講演
2月4日(土)	盛岡	岩手医科大学 循環器医療センター	講演及び実習
2月18日(土)	東京	東京医科歯科大学	GIS関連セミナー
3月24日(土)	福岡	九州大学医学部	GIS演習

平成24年度の予定

○研究班セミナーの開催

日時	場所	内容
2012年6月30日(土)	鹿児島	講演・GIS演習
2012年8月6日、7日	北九州	講演・演習
2012年9月15日(土)	岡山	講演・GIS演習
2012年10月6日(土)	盛岡	演習
2012年10月11日(木)	佐世保	講演(病院マネジメント)
2012年10月27日(土)	高知	講演・GIS演習
2012年11月19日(月)	東京	講演
2012年12月1日(土)	仙台	講演
2012年12月15日(土)	札幌	講演
2013年1月26日(土)	神戸	講演・分析演習

○データ資料の配付

- マスター類等

平成23年度総括研究報告書別添DVD収録内容

1. 本報告書PDF版(白黒、フルカラー)

2. 研究報告書追加資料

①『あるべき診断群分類』の作成と、それと『平成22年度診断群分類臨床フラグ、支払対応コードに基づく分類』との比較研究の追加資料

・エクセル版CCPマトリックス用フラグ付き平成22年度DPC定義テーブル

②がん入院化学療法ポートフォリオ

③H22保険局DPC調査に基づく運転時間による診療圏ポートフォリオ

④DPCデータに基づく医療の質と効率性の評価・指標化に関する研究

3. DPC 研究班開催「DPC 制度の適正運用とDPC データ活用促進のためのセミナー」配付資料

4. 研究班作成DPCデータ分析用マスターファイル一式

①平成23年度レセプト電算コードマスター

②平成23年度手術Kコードマスター

③平成23年度化学療法マスター

④平成23年度血液製剤マスター

⑤平成22年度DPC定義表正規化テーブル

5. 研究班作成配布プログラムとデータ

①平成22年度DPC病院データベースと分析ツール

②QGIS用プラグイン

6. 研究成果刊行物別刷PDF

平成23年度研究報告書 付録参考資料集の使い方(1)

- **DPC診断群分類と包括評価制度をより深く理解したい方**
 - 研究班セミナーのPDF資料を見ていただければ、DPC診断群分類の概要、現在の課題などが理解できます。
 - 付録DVD-ROM内にセミナーでの配付資料
 - 8月8日・9日の産業医大でのセミナーの内容が網羅的

平成23年度研究報告書 付録参考資料集の使い方(2)

- 院内などのDPCデータを使った分析をしてみたい方
 - 研究報告書とセミナー資料から、DPCデータに含まれているデータとその分析例を学んでください。
 - 8月8日・9日の産業医大、10月10日の名古屋、11月19日東京など
 - セミナーの演習資料も活用できます。
 - 8月8日・9日の産業医大、12月10日京都、2月4日盛岡など
 - 分析に必要なマスターデータも活用できます。
 - レセプト電算コード、手術Kコード、化学療法、血液製剤など

データ分析用マスターの例

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	
コード	コードX	名称	カナ	規	規格	識	点数	DP	旧点	告	告	コード	告示	変更年月	廃止年月	章	部	区分	枝	項	告	告	告	告	告	IP	区分コード	区分コード	コメント	有効期限	H23に	
111000110	111000110	初診	ション	0		3	270	1	270	1	1	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	A000				
111000370	111000370	初診(乳幼児)加算	ションカ	0		3	75	1	72	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	A000				
111000470	111000470	乳幼児育児栄養指導料	ニウヨク	0		3	130	0	130	1	1	B		20100401	99999999	2	1	1	2	5	0	0	0	0	0	0	3	B001-25				
111000570	111000570	初診(時間外)加算	ションカ	0		3	85	1	85	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	A000				
111000670	111000670	初診(休日)加算	ションカ	0		3	250	1	250	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	A000				
111000770	111000770	初診(深夜)加算	ションカ	0		3	480	1	480	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	A000				
111000870	111000870	初診(時間外特例)加算	ションカ	0		3	230	1	230	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	A000				
111003610	111003610	初診(診療所)	ション	0		3	274	0	274	1	1	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5395	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111003770	111003770	初診時(診療所)紹介患者加算	ションシ	0		3	50	0	50	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5396	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111009970	111009970	紹介患者加算3	ショウカイ	0		3	250	1	250	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5397	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111010070	111010070	紹介患者加算4	ショウカイ	0		3	150	1	150	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5398	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111010170	111010170	紹介患者加算5	ショウカイ	0		3	75	1	75	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5399	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111010270	111010270	紹介患者加算6	ショウカイ	0		3	40	1	40	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5400	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111010370	111010370	小児科外来診療料(初診時診)	ショウカ	0		3	50	0	50	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5401	B001-23	過去5年の前年	2E+07		
111010470	111010470	小児科外来診療料(初診時時)	ショウカ	0		3	85	0	85	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5402	B001-23	過去5年の前年	2E+07		
111010570	111010570	小児科外来診療料(初診時休)	ショウカ	0		3	250	0	250	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5403	B001-23	過去5年の前年	2E+07		
111010670	111010670	小児科外来診療料(初診時深)	ショウカ	0		3	480	0	480	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5404	B001-23	過去5年の前年	2E+07		
111010770	111010770	小児科外来診療料(初診時時)	ショウカ	0		3	230	0	230	1	7	B		20100401	99999999	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	8	B001-23				
111010870	111010870	小児科外来診療料(紹介患者)	ショウカ	0		3	250	0	250	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5405	B001-23	過去5年の前年	2E+07		
111010970	111010970	小児科外来診療料(紹介患者)	ショウカ	0		3	150	0	150	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5406	B001-23	過去5年の前年	2E+07		
111011070	111011070	小児科外来診療料(紹介患者)	ショウカ	0		3	75	0	75	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5407	B001-23	過去5年の前年	2E+07		
111011170	111011170	小児科外来診療料(紹介患者)	ショウカ	0		3	40	0	40	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5408	B001-23	過去5年の前年	2E+07		
111011270	111011270	紹介患者加算1	ショウカイ	0		3	400	1	400	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5409	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111011370	111011370	紹介患者加算2	ショウカイ	0		3	300	1	300	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5410	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111011470	111011470	初診(乳幼児)(時間外等)加算	ションカ	0		3	115	1	115	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5411	A0002	過去5年の前年	2E+07		
111011570	111011570	小児科初診(乳幼児夜間)加算	ショウカ	0		3	200	1	200	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	A000				
111011670	111011670	小児科初診(乳幼児休日)加算	ショウカ	0		3	365	1	365	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	A000				
111011770	111011770	小児科初診(乳幼児深夜)加算	ショウカ	0		3	695	1	695	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	A000				
111011810	111011810	初診(同日複数診療料)	ション	0		3	135	1	135	1	1	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	A000				
111011970	111011970	初診(乳幼児時間外)加算	ションカ	0		3	200	1	200	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	A000				
111012070	111012070	初診(乳幼児休日)加算	ションカ	0		3	365	1	365	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	A000				
111012170	111012170	初診(乳幼児深夜)加算	ションカ	0		3	695	1	695	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	A000				
111012270	111012270	初診(乳幼児時間外特例医療)	ションカ	0		3	345	1	345	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	A000				
111012370	111012370	電子化加算	テンシカ	0		3	3	1	3	7	7	A		20100401	20100331	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	A000	kikin 診療行差	2E+07		
111012470	111012470	初診(夜間・早朝等)加算	ションカ	0		3	50	0	50	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	A000				
111700110	111700110	初診(病院)	ション	0		3	255	1	255	1	1	-		20080304	20060331	7	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5412	-0001	過去5年の前年	2E+07		
111700210	111700210	初診(診療所)	ション	0		3	274	0	274	1	1	-		20080304	20060331	7	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5413	-0002	過去5年の前年	2E+07		
111700470	111700470	初診(診療所)紹介患者加算	ションシ	0		3	55	0	55	7	7	-		20080304	20060331	7	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5414	-0007	過去5年の前年	2E+07		

平成23年度研究報告書

付録参考資料集の使い方(3)

- 厚生労働省のDPC病院公表データを使って、地域医療分析を試みたい方
 - 公表されているデータを加工して、データベース化し、エクセルのピボットテーブルで簡単に地域の医療機関の患者数などを集計、可視化するツールを作成し、配布しています。
 - 都道府県別に病院別、傷病別、手術有無別などの集計、グラフ化
 - 7月23日の札幌、8月8日・9日の産業医大など
 - より詳細に分析したい場合は、Qlikviewを。
 - 1月28日神戸、2月4日盛岡

DPC公表データのピボットテーブルでの分析

福岡県全数データ - Microsoft Excel

ピボットグラフツール

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 デザイン レイアウト 書式 分析

ピボットテーブル テーブル

挿入

クリップアート

図形 SmartArt スクリーンショット

縦棒 折れ線 円 横棒

面 散布図 その他のグラフ

折れ線 縦棒 棒

スライサー

ハイパーリンク

テキストボックス

ワードアート

署名欄

オブジェクト

数式

記号と特殊文字

記号と特殊文字

グラフ 1

挿入からグラフを選択

二次医療圏名	手術有無	がん	脳卒中	急性心筋梗塞	糖尿病
久留米大学病院	330	0	0	0	0
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院	214	0	0	0	0
社会保険久留米第一病院	0	0	0	0	0
医療法人天神会新古賀病院	439	0	0	0	0
医療法人社団高邦会高木病院	241	0	0	0	0
医療法人天神会古賀病院21	0	0	0	0	0
医療法人社団シマダ嶋田病院	0	0	0	0	0
医療法人聖峰会田主丸中央病院	46	0	0	0	0
神代病院	0	0	0	0	0
医療法人社団高野会くるめ病院	0	0	0	0	0
医療法人松風海内藤病院	0	0	0	0	0
合計 / 患者数	1270	1270	1270	1270	1270

5 - 循環器系疾患

病院名	患者数
久留米大学病院	330
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院	214
社会保険久留米第一病院	0
医療法人天神会新古賀病院	439
医療法人社団高邦会高木病院	241
医療法人天神会古賀病院21	0
医療法人社団シマダ嶋田病院	0
医療法人聖峰会田主丸中央病院	46
神代病院	0
医療法人社団高野会くるめ病院	0
医療法人松風海内藤病院	0

ピボットテーブルのフィールド リスト

レポートに追加するフィールドを選択してください。

- 病院ID
- 都道府県コード
- 都道府県名
- 二次医療圏コード
- 二次医療圏名
- 病院名
- DPC傷病名コード
- DPC傷病名
- 手術有無
- MDCコード
- MDC名称
- がん
- 脳卒中

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください。

レポートフィルター

- 二次医療圏名
- 手術有無
- がん
- 脳卒中

凡例フィールド (系...

- MDCコード
- MDC名称

軸フィールド (項目)

- 病院名

Σ 値

- 合計 / 患者数

レアウトの更新を保留する

更新

コピー先を選択し、Enter キーを押すか、貼り付けを選択します。

スタート

110131 都道府県DPC...

Microsoft Excel - 福...

デスクトップの検索

10:12

平成23年度研究報告書

付録参考資料集の使い方(4)

- **高度な地理情報GIS分析を行ってみたい方**
 - 地域における自院の役割を認識することはますます重要
 - 無償のGIS地理情報分析システムソフトを活用するためのセミナー
 - 8月8日・9日の産業医大、12月3日札幌、1月28日神戸、2月18日東京、3月24日福岡
 - 無償GIS分析ソフトQGISの基本的な使用方法、地理情報関連のマスターデータの入手方法
 - 「QGIS用プラグイン」のプログラムを使うことで、エクセルなどで用意した患者属性などのデータを地図上に表示

平成24年度以降のDPC関連研究の方向性

- 「診断群分類を用いた急性期医療、亜急性期医療、外来医療の評価手法開発に関する研究」(H24－政策－指定－012)
 - － 急性期医療のみならず亜急性期、慢性期、外来医療を含めた医療提供体制のあり方に関する研究
 - － 医療機能分化、医療連携の促進等に向けた研究
 - － 医療機関機能評価、医療の質の評価の充実に向けた研究

DPC診断群分類の今後

- 2018年度の調整係数廃止に向け、より正確に医療資源必要量を診療報酬支払いに反映させる必要が高まっている。
 - ←調整係数は同一DPC内の医療機関ごとのケースミックスの違いを調整する「DPC調整係数」の役割も担っている。
 - ←例えば、大学病院と中小病院の肺炎患者の病態の違いをDPC分類では十分適切に評価されていない可能性。
- 1入院包括PPS支払の一部導入に対しても、さらなるDPC分類の精緻化が必要。

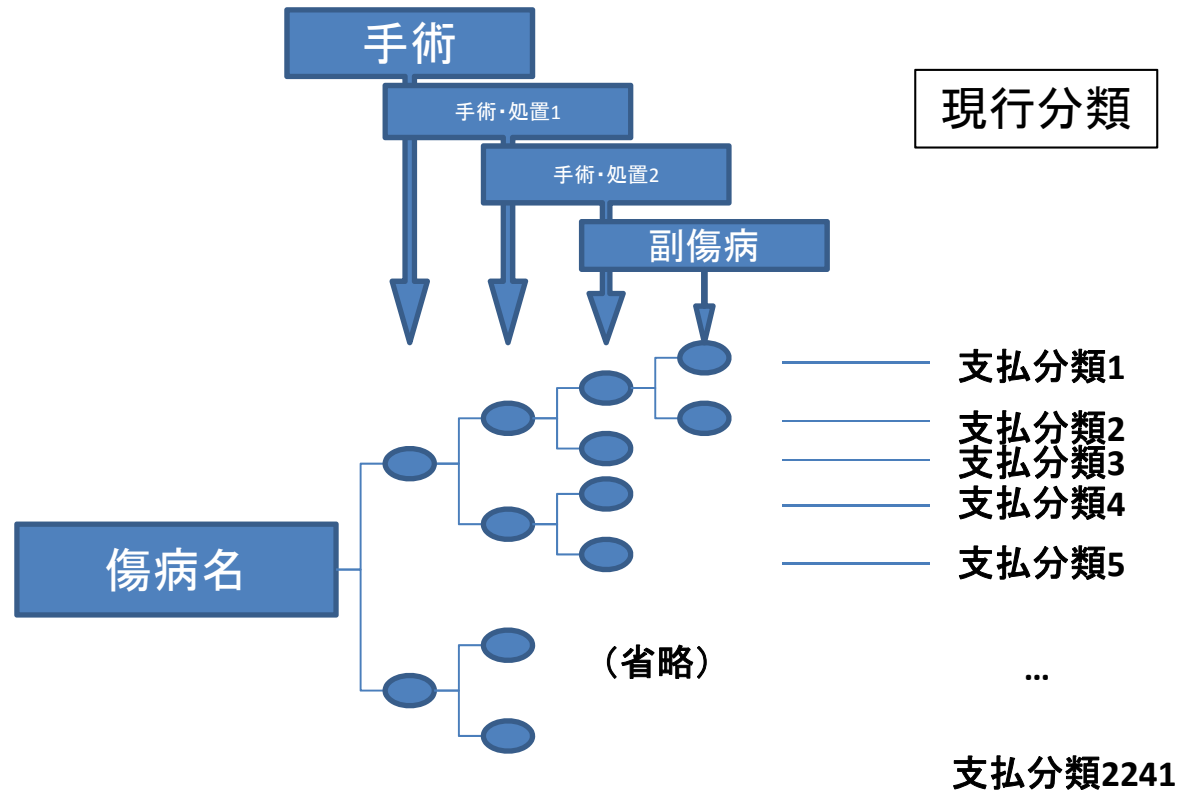
○課題：

- 入院患者の重症度等をより詳細に反映させるために、DPC分類の更なる精緻化が必要。
- ただし、分類数は増やせない。

平成24年度以降の DPCの精緻化に関する検討

○手術処置等と副傷病の組み合わせに基づく重症度分類であるCCP(Comorbidity Complication Procedure)マトリックスを開発して、今後の分類の精緻化に活用。

樹形図で表された現行のDPC分類



- 分岐条件が枝わかれのどの階層、位置にあるかで分類の作成方法が制限
- 支払分類数の制限から条件設定が見送られる

CCPマトリックスとは

- 手術処置と副傷病等の組み合わせに基づく医療資源必要度分類
- 枝わかれの構造にとらわれずに医療資源必要度が類似したグループをまとめる

		副傷病等		
		なし	糖尿病	尿路感染症
手術・処置等2	なし	低	低	中
	中心静脈栄養	中	中	高
	化学療法	中	高	高

9区分を3段階に圧縮して分類数を減らすことが可能

分類条件に求められること

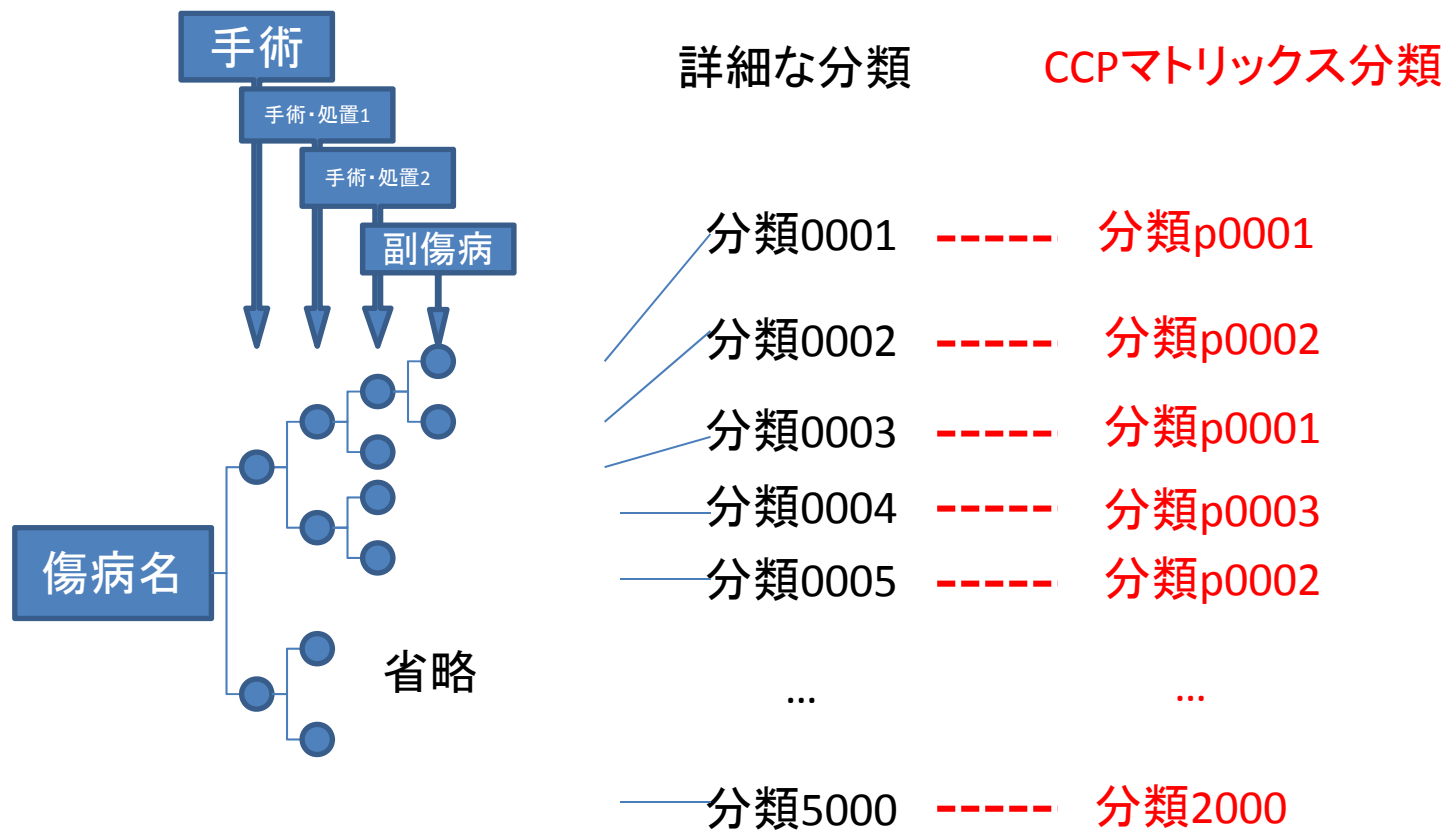
1. 医療資源必要度を反映するもの
2. DPCデータから情報を得られるもの
 - 傷病名情報の精度の向上
 - 様式1診療関連情報の検討
3. 診療を歪める恐れが低いもの
 - 過剰な診療行為を誘発しにくいもの
 - 治療手技の選択に影響を与えにくいもの
 - 必要によりauditの整備

樹形図構造も残る

- 傷病名分類と手術に関する分類は臨床的に意味が大きいので、現行の樹形図分類の考え方を踏襲した方が良い
- 手術・処置等1をCCPマトリックスに含めるか否かは、分類の精緻化を進める過程で検討

CCPマトリックス分類の表記方法

- 詳細な分岐条件に基づいて全ての分類を樹形図に書き下し、その個々の枝と支払分類との対応表を作成



CCPマトリックスと診療情報

1. 副傷病情報の重要性

- 現行の支払いに影響しない副傷病も分類の精緻化に必要
- 適正な傷病情報の記録が複雑性係数などの機能評価に影響

2. 正確な診療関連情報の重要性

- 適正な重症度評価と機能評価につながる

3. DPCコーディングの正確性の確保

- 根拠となる診療記録の重要性
- Auditに耐える記録とコーディング

DPCデータとは何か

- 分析可能な全国統一形式の**患者臨床情報**
+ **診療行為**の電子データセット
- **患者臨床情報**
 - 患者基本情報
 - 病名、術式、各種のスコア・ステージ分類
- **診療行為情報**
 - 診療行為、医薬品、医療材料
 - 実施日、回数・数量
 - 診療科、病棟、保険種別

1入院中のプロセス
(いつ、何を、どれだけ
行ったのか)がわかる

DPCの目的の再確認

- 医療情報の標準化と透明化
 - DPCの目的は「支払い方式の改革」ではなく「病院マネジメントの改革」
 - DPCを用いた
 - 収入管理
 - 支出管理
 - 品質管理
 - 診療の最適化と意思決定支援
- が重要となる。

本セミナーの目的

1. DPCの目的の正しい理解
 - 医療制度改革における位置づけ
 - 医療情報の標準化・透明化のツールとしてのDPC
 2. DPC関連データの活用方法の理解
 - 前提としての「正しい」データ作成
 - ICDとDPCコーディングの理解
 - 関連情報の病院マネジメントへの応用
 - 関連情報の医療の質管理への応用
- 主役は皆さんです。
 - せっかくの機会です。講師にたくさん質問して下さい。
 - 学んだことを「やり易いもの」からでいいですから、病院に帰って実践してみてください。
 - 実践しなければ、手法は身につけません。